各機関の迅速測定結果（令和７年７月２日現在）

【最新状況】（土･日･祝日公表分は原則として翌営業日に更新、下線は更新箇所）

■東京電力

詳しくはこちら（東京電力　トリチウムの迅速測定の分析結果）

【海水】

【発電所から３㎞以内】

６月３０日に福島第一原子力発電所から 3km 以内４地点にて採取した海水のトリチウム濃度の迅速な測定を行った結果、すべての地点においてトリチウム濃度は検出下限値未満（7.4～9.6 ベクレル/リットル未満）であり、当社の運用指標である 700 ベクレル/リットル（放出停止判断レベル）や 350 ベクレル/リットル（調査レベル）を下回っていることを確認しました。

【発電所正面の 10km 四方内】

６月３０日に福島第一原子力発電所正面の 10km 四方内１地点にて採取した海水のトリチウム濃度の迅速な測定を行った結果、トリチウム濃度は検出下限値未満（9.7 ベクレル/リットル未満）であり、当社の運用指標である 30 ベクレル/リットル（放出停止判断レベル）や 20 ベクレル/リットル（調査レベル）を下回っていることを確認しました。

■環境省

詳しくはこちら（環境省ホームページ）

【海水】

６月 18 日に福島県沿岸の３測点にて採取した海水試料を分析（迅速測定）した結果、すべての測点において、海水のトリチウム濃度は検出下限値未満（８ベクレル/リットル未満）であり、人や環境への影響がないことを確認しました。（環境省）

■水産庁

詳しくはこちら（水産庁ホームページ）

【水産物】

7 月 1 日に ALPS 処理水放出口の北側約 4km で採取されたヒラメ及び同放出口の南側約 5km で採取されたヒラメのトリチウム迅速分析の結果、いずれの検体も検出下限値未満（9.4 ベクレル/kg 未満）であることを確認しました。（水産庁）

■福島県

詳しくはこちら（福島県ホームページ）

【海水】

６月 12 日（木）採水：全９測点で検出下限値未満（3.8～4.0Bq/L 未満）であり、人や環境への影響がないレベルであることを確認しました。（福島県）

＜参考＞

放出前の福島県沖の海水中トリチウム濃度は 0.1～1 ベクレル／リットル程度

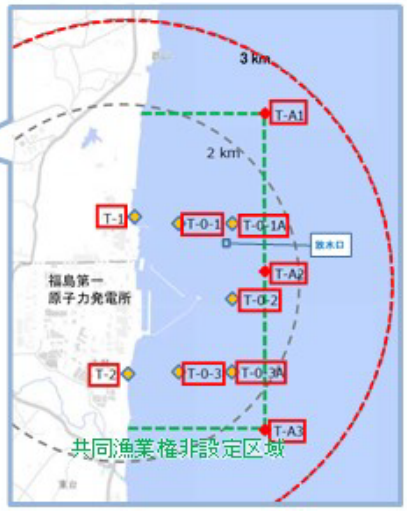
WHO 飲料水ガイドライン　10,000 ベクレル／リットル

○本資料は、各機関・当社が実施した海域モニタリング（迅速測定）の結果を、各機関の公表内容をもとにとりまとめたものです。各機関の測定結果に関するお問い合わせは、各機関にお願いいたします。

【参考】海水のトリチウム濃度の比較

単位：ベクレル/リットル

60,000	国の規制基準（放水口）※1
10,000	WHO飲料水水質ガイドライン
1,500	政府方針で示された海洋放出のトリチウム濃度の上限
	TEPCO 海域モニタリング運用指標
700	放出停止判断レベル（発電所から3km以内の10地点）
350	調査レベル（発電所から3km以内の10地点）
30	放出停止判断レベル（発電所正面の10km四方内の4地点）
20	調査レベル（発電所正面の10km四方内の4地点）
約10	迅速測定の検出限界値 約10ベクレル/リットル
約 0.1-0.4	通常測定の検出限界値 約0.1-0.4ベクレル/リットル
	20 ~ 0.043 ベクレル/リットル 日本全国の海水※2 過去の観測範囲



※1：原子力施設の放水口から出る水を、毎日、その濃度で約２㍑飲み続けた場合、一年間で１ミリシーベルトの被ばくとなる濃度から定められた基準
※2： 出典『日本の環境放射能と放射線』 （期間：2019/4～2022/3）

各機関における過去の迅速測定結果

＜ページ内リンク：各機関における当四半期データの先頭へ＞

東京電力　環境省　水産庁　福島県

東京電力の迅速測定結果（各四半期をクリック）

2025 年度第 2 四半期（ページ内リンク）
2025 年度第 1 四半期（PDF）
2024 年度第 4 四半期（PDF）
2024 年度第 3 四半期（PDF）
2024 年度第 2 四半期（PDF）
2024 年度第 1 四半期（PDF）
2023 年度第 4 四半期（PDF）
2023 年度第 3 四半期（PDF）
2023 年度第 2 四半期（PDF）

環境省の迅速測定結果（各四半期をクリック）

2025 年度第 2 四半期（ページ内リンク）
2025 年度第 1 四半期（PDF）
2024 年度第 4 四半期（PDF）
2024 年度第 3 四半期（PDF）
2024 年度第 2 四半期（PDF）
2024 年度第 1 四半期（PDF）
2023 年度第 4 四半期（PDF）
2023 年度第 3 四半期（PDF）
2023 年度第 2 四半期（PDF）

水産庁の迅速測定結果（各四半期をクリック）

2025 年度第 2 四半期（ページ内リンク）
2025 年度第 1 四半期（PDF）
2024 年度第 4 四半期（PDF）
2024 年度第 3 四半期（PDF）
2024 年度第 2 四半期（PDF）
2024 年度第 1 四半期（PDF）
2023 年度第 4 四半期（PDF）
2023 年度第 3 四半期（PDF）
2023 年度第 2 四半期（PDF）

福島県の迅速測定結果（各四半期をクリック）

2025 年度第 2 四半期（ページ内リンク）
2025 年度第 1 四半期（PDF）
2024 年度第 4 四半期（PDF）
2024 年度第 3 四半期（PDF）
2024 年度第 2 四半期（PDF）
2024 年度第 1 四半期（PDF）
2023 年度第 4 四半期（PDF）
2023 年度第 3 四半期（PDF）
2023 年度第 2 四半期（PDF）

＜（リンク）処理水ポータルサイト：放出実績はこちら＞

東京電力の迅速測定結果（2025 年度第 2 四半期）

これ以前の四半期毎の過去データはこちら

【海水】

＜7 月 1 日公表＞

【発電所から 3 ㎞以内】

6 月３０日に福島第一原子力発電所から 3km 以内 4 地点にて採取した海水のトリチウム濃度の迅速な測定を行った結果、すべての地点においてトリチウム濃度は検出下限値未満（7.4～9.6 ベクレル/リットル未満）であり、当社の運用指標である 700 ベクレル/リットル（放出停止判断レベル）や 350 ベクレル/リットル（調査レベル）を下回っていることを確認しました。

【発電所正面の 10km 四方内】

6 月３０日に福島第一原子力発電所正面の 10km 四方内 1 地点にて採取した海水のトリチウム濃度の迅速な測定を行った結果、トリチウム濃度は検出下限値未満（9.7 ベクレル/リットル未満）であり、当社の運用指標である 30 ベクレル/リットル（放出停止判断レベル）や 20 ベクレル/リットル（調査レベル）を下回っていることを確認しました。

以上

（東京電力）2025 年度第 2 四半期の先頭へ

各機関における過去の迅速測定結果の先頭へ

本文書の先頭へ

環境省の迅速測定結果（2025 年度第 2 四半期）

これ以前の四半期毎の過去データはこちら

【海水】

現時点で当四半期における公表はありません。

以上

（環境省）2025 年度第 2 四半期の先頭へ

各機関における過去の迅速測定結果の先頭へ

本文書の先頭へ

水産庁の迅速測定結果（2025 年度第 2 四半期）

これ以前の四半期毎の過去データはこちら

【水産物】

＜7 月 2 日公表＞

7 月 1 日に ALPS 処理水放出口の北側約 4km で採取されたヒラメ及び同放出口の南側約 5km で採取されたヒラメのトリチウム迅速分析の結果、いずれの検体も検出下限値未満（9.4 ベクレル/kg 未満）であることを確認しました。（水産庁）

以上

（水産庁）2025 年度第 2 四半期の先頭へ

各機関における過去の迅速測定結果の先頭へ

本文書の先頭へ

福島県の迅速測定結果（2025 年度第 2 四半期）

これ以前の四半期毎の過去データはこちら

【海水】

現時点で当四半期における公表はありません。

以上

（福島県）2025 年度第 2 四半期の先頭へ

各機関における過去の迅速測定結果の先頭へ

本文書の先頭へ